

かしこく やさしく たくましく



田代っ子

田代小だより第21号

令和5年11月27日(月)

鳥栖市立田代小学校

文責 校長 黒田 清隆

★ 人と人との「結びつき」を大切に ★

6年生 長崎への修学旅行

6年生修学旅行(=日本の歴史と平和を辿る学びの旅)は、子どもたちにとって、貴重な体験と大きな学びとなりました。この2日間を少し振り返ってみたいと思います。

【1日目】

行きのバスの中では比較的静かな感じでした。車内ではDVDを視聴しながら、旅行への期待を膨らませていたと思います。最初の目的地は「被爆者の店」で、被爆体験のある長野靖男様のお話を聞きました。戦争や原爆の悲惨さや平和の尊さについて子どもたちにも分かりやすく説明をしていただきました。今、私たちにできることとして、「戦争は国と国の喧嘩ですよね。みんなも友達と喧嘩することなく、いじめ等をする事なく、仲良くしましょう。」と、伝えられました。子どもたちの心にいつまでも残って欲しいと思いました。その後、昼食を済ませた後、原爆落下中心地で平和集会を行いました。全児童で心を込めておった千羽鶴を捧げ、平和の誓いをしました。みんなで誓った「私たちにできることは 自分から意識して、一緒に考え、楽しむこと 友だちに優しく接すること 互いに認め合い 一人一人を大切にすること…」この言葉を心に刻み、これからの生活に活かして欲しいです。次に原爆資料館でさらに戦争に原爆について理解を深め、各班でフィールドワークをしました。如己堂・山里小学校・山王神社・城山小学校等、戦争の爪痕が残されている場所をまわりました。ホテルに到着後、友達と過ごす自由時間や夕食は楽しく過ごせました。夜は、なかなか寝付けなかった子もいたようです。

【2日目】

起床・朝食・清掃を終え、若干眠そうな目をこすりながら、2日目の出発です。出島やグラバー園に行った後は、各班によるフィールドワークです。孔子廟・旧香港上海銀行・大浦天主堂・新地中華街・眼鏡橋等をまわりました。長崎の独特な歴史に触れることができました。計画通りにいかず、苦労をした班もあったようですが、これも貴重な体験です。帰りのバスは、皆さん、夢の中が多かったです。

2日の修学旅行で、戦争と平和そして歴史について学び感じることも多かったと思います。この修学旅行での経験をきっかけとして、多くの知識を吸収し、自分で考え判断できるようになって欲しいと思いました。また、修学旅行に際し、準備やお子様へのお声掛け等、保護者の皆様には大変お世話になりました。まことにありがとうございました。

(裏には写真を載せています)



大村湾でトイレ休憩。
工事中で大村湾が見えなくて、
残念。



平和講義。
みんな真剣に戦争と平和につ
いて話を聞いていました。



平和集会。
千羽鶴を捧げ、平和の誓いを
しました。



原爆資料館。
様々な資料や写真に驚きま
した。



夕食です。
ハンバーグ、角煮まんじゅう等
おいしく頂きました。



食事風景。
楽しそうに食べていました。



出島です。
独特な文化を
感じさせます。



グラバー園に向かって
歩きです。
この後はエスカレーターで
上へ上へ行きました。



眼鏡橋近くにある
ハートストーンです。
みんな見つけていました。
ただ、もう一つ（地元
の方が言うには）あった
ようです。



眼鏡橋です。
暑かったせいか
チリンチリン
アイスを食べ
ながら見学が
多かったです。